

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	道路維持事業		所管課【2】	建設管理課
			評価者(担当者)	丸山 隆一
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	①便利で快適なまちづくり		
	主要施策(節)	(1)道路交通体系の整備		
	施策区分 (市民意識調査結果)	(2)生活道路網の整備		
		<input type="checkbox"/> 【A】重点改善領域 <input checked="" type="checkbox"/> 【B】重点維持領域 <input type="checkbox"/> 【C】観察領域 <input type="checkbox"/> 【D】維持領域		
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input checked="" type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円 】 <input checked="" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【 道路法 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし			
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的的事业 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務			
会計区分 【7】	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 款 8 項 2 目 2 細目 1 】			

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景(どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	道路管理者は、道路を常時良好に保つよう維持・修繕し、一般交通に支障を及ぼさないようにしなければならないという責務を負っていることから、道路及びこれに付帯する施設の機能を維持する必要がある。
対象(誰、何に対して) 【9】	道路利用者
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	道路利用者の安心・安全のため、玉名市道の維持管理・街路樹等の整備を行い、良好な交通環境を維持する。

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【 年度】 【 H17 年度から】 【 年度～ 年度まで】												
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input checked="" type="checkbox"/> 市 <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> その他【 】												
実施方法 【13】	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 補助金等交付 <input type="checkbox"/> その他【 】												
事務事業の具体的内容 【14】	摩耗・劣化し路面状況が悪化した道路の修繕や道路の除草作業など玉名市道の維持管理を行う。 <table border="1" style="float: right; margin-left: 20px;"> <tr> <th colspan="2">事務事業を構成する細事業【15】</th> </tr> <tr> <td>①</td> <td>市道維持修繕事業</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>市道除草業務委託事業</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>市道街路樹等整備業務委託事業</td> </tr> <tr> <td>④</td> <td>市道維持管理借上料事業</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>市道維持管理原材料支給事業</td> </tr> </table>	事務事業を構成する細事業【15】		①	市道維持修繕事業	②	市道除草業務委託事業	③	市道街路樹等整備業務委託事業	④	市道維持管理借上料事業	⑤	市道維持管理原材料支給事業
事務事業を構成する細事業【15】													
①	市道維持修繕事業												
②	市道除草業務委託事業												
③	市道街路樹等整備業務委託事業												
④	市道維持管理借上料事業												
⑤	市道維持管理原材料支給事業												

《事務事業実施に係るコスト》

		H24年度決算	H25年度決算	H26年度決算	H27年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費(千円)	国庫支出金					
		県支出金					
		起債				68,900	
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	86,613	102,634	106,765	143,326	
	【16】 小計	86,613	102,634	106,765	212,226	0	
[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)		0	0	0	0		
職人 員 の 費	職員人工数	2.95	2.40	3.30	3.30		
	職員の年間平均給与額(千円)	5,610	5,424	5,424	5,424		
	【17】 小計	16,550	13,018	17,899	17,899		
合計		103,163	115,652	124,664	230,125		

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H24実績	H25実績	H26実績	H27計画
① 市道維持修繕事業	劣化等した道路の修繕を行う。	道路修繕箇所	箇所	75	79	79	80
② 市道除草業務委託事業	委託により道路の除草作業を行う。	市道除草委託業務面積	m ²	227,569	260,039	285,879	305,150
③ 市道街路樹等整備業務委託事業	委託により市道街路樹等の整備を行う。	街路樹等整備業務委託箇所	箇所	10	10	10	10
④ 市道維持管理借上料事業	生活道路を整備するものに対し、機械借上料を支給する。	借上料利用箇所	箇所	155	178	168	180
⑤ 市道維持管理原材料支給事業	生活道路を整備するものに対し、原材料を支給する。	原材料利用箇所	箇所	199	167	207	200

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H24目標	H25目標	H26目標	H27目標
			H24実績	H25実績	H26実績	
1 市道除草延長	除草を行った延長メートル数	Km	36.6	36.6	59.3	46.3
2 市道街路樹等剪定延長	街路樹等剪定延長	Km	4.5	4.5	4.5	4.5
			4.5	4.5	4.5	

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	事業の廃止・休止をすることにより、事故等危険性が増加する。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、市民ニーズの低下により役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input checked="" type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input checked="" type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定) B	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 未達成	単価及び経費高騰のため調整を行ったが、目標を達成することができなかった。
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	道路利用者への良好な交通環境を維持するためにも、本事業はパトロールを強化しつつ、早急な対応が求められているなど、現状のまま継続する必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	道路劣化の早期発見が事故防止に繋がるため、今後もパトロールの強化に努め、良好な道路環境を保つことが重要である。	評価責任者 村上雅彦
------------------	---	---------------